

# 第23回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA

## 開催要項目次

### 1 概要 P2～

1.趣旨 2.本コンクールの流れ・ホール審査と動画審査の特徴 3.特長 4.表彰  
5.ウェブサイト・ニュースレターのご案内

### 2 申し込み P7～

1.開催部門と参加資格 2.申込方法 3.参加料 4.地区大会の併願 5.複数部門への参加  
6.海外にお住まいの方のお申し込み 7.スケジュール

### 3 課題曲 P14～

### 4 重要注意事項 P14～

1.参加申込と登録情報の変更について 2.コンクールの進行について 3.課題曲・演奏について  
4.ホール審査について 5.演奏動画の撮影から提出まで（動画審査） 6.その他

### 5 組織委員会 P19～

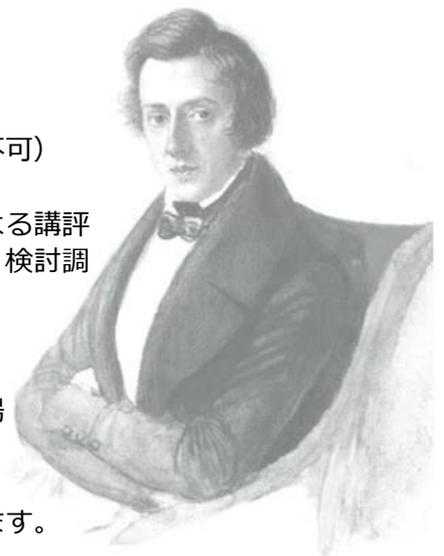
### 6 協賛・協力・後援 P21～

## 本年度のコンクールについて

平素より本コンクールをご支援・ご愛顧頂き誠にありがとうございます。本年度のコンクールにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大・防止等による諸般の事情、また海外在住教授の来日を計画することが困難なこと等から、ホール審査とYouTubeを用いた動画審査の両方の形式を併用して開催することと致しました。動画審査形式ならではのメリットを幾つか記載致します。

- ・日時や場所を問わず、安全にご参加頂けます  
(ご自宅でスマートフォンによる撮影でも参加可能)
- ・ホール審査と比べ、ご参加して頂きやすい参加料
- ・アップライトピアノでも参加可能（本年度より電子ピアノは不可）
- ・提出動画は、納得できるまで撮り直すことが可能（提出後は変更不可）
- ・後日講評を読みながら、提出動画を見返し、復習することが可能  
\*原則として、幼児部門を除く地区大会の全参加者に、審査員による講評を郵送します（全国大会でも個別講評をお渡しできるかどうか、検討調整中です。追ってお知らせします）。

これまで音楽は、演奏者、観客、会場という要素によって成り立ってきました。しかし、現在は様々な制約があり、今までのような音楽の場をつくるのが難しい状況です。このような状況下においても、本コンクールが、ピアノ学習者・指導者・愛好家等の皆様にとって、モチベーション維持や日々の練習目標の一助となることを願っております。



# 1 概要

## 1. 趣旨

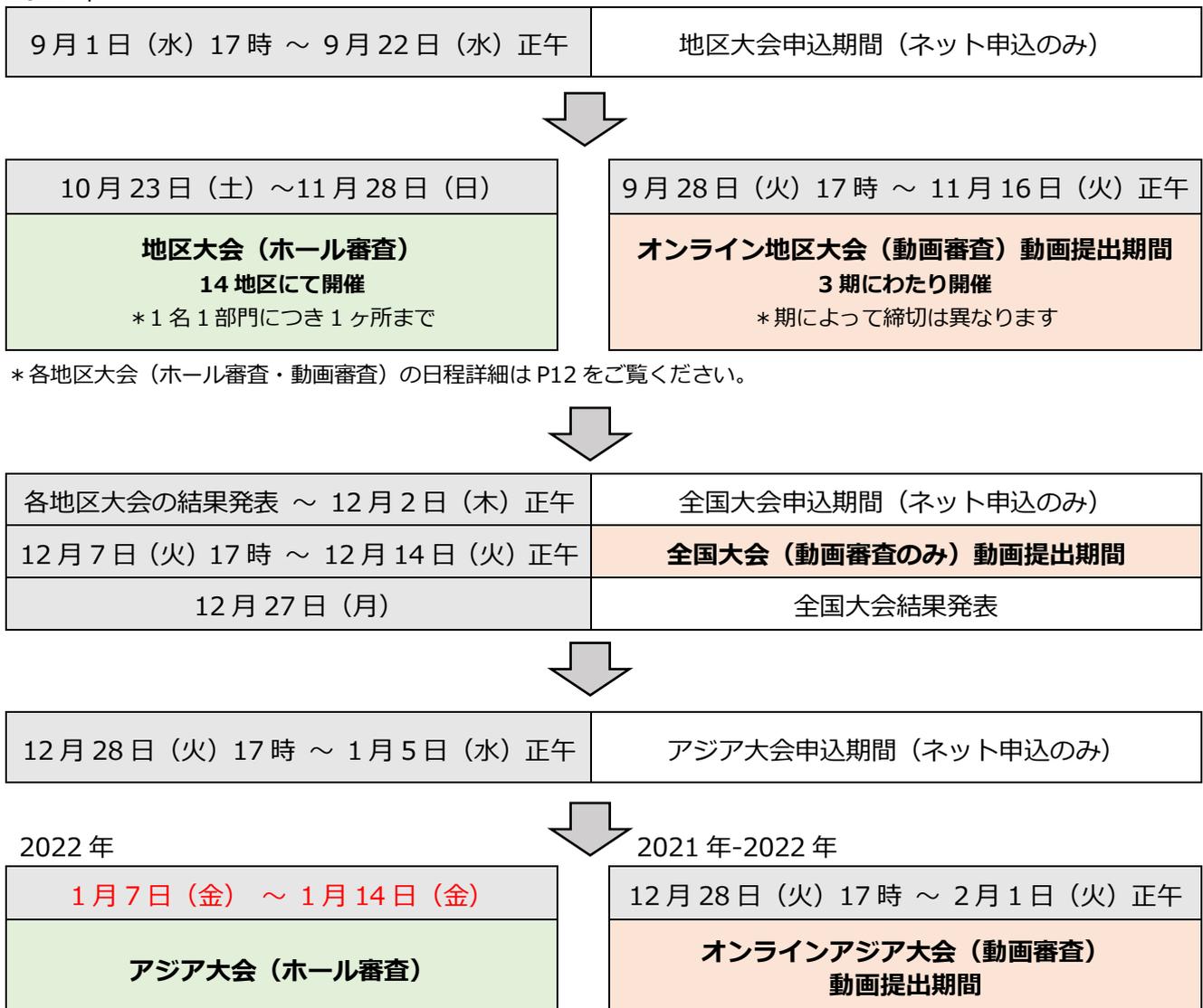
本コンクールは、優美かつ華麗なショパンの音楽を通じて国際レベルの優れた演奏家を発掘・育成することを目的としています。また、コンクールとそこから派生する様々な活動がポーランドとアジア各国の文化交流の架け橋となり、アジアの音楽文化発展に貢献できますようお願いしております。

## 2. 本コンクールの流れ・ホール審査と動画審査の特徴

### ■本コンクールの流れ

- \* 以下は予定です。都合により変更になる可能性もございます。
- \* プロフェッショナル部門は P12 のスケジュールをご覧ください。

2021 年



\* 各部門 (ホール審査) の日程は P13 をご覧ください。

重要項目	注意事項
お申込方法	各大会の申込方法はすべてネット申込のみです。郵送での申込は受け付けておりません。また、参加料のお支払には <u>クレジットカードが必要</u> です。
ホール審査	参加者本人・付き添い数名・審査員以外の一般客は入場不可の予定です。また、会場ではマスクの着用、ソーシャルディスタンス、検温等の感染防止対策をお願いする場合があります。付き添いの人数等、詳細については追ってホームページ・参加者へのご案内等にてお知らせします。 原則として、会場のある都道府県外（東京都近郊を含む）からも参加者・審査員・運営スタッフ等が来場し、コンクールを開催致します。感染防止対策等は実施しますが、ご心配な場合には動画審査をご検討ください。
動画審査	ご自身の YouTube アカウントに演奏動画をアップロードし、その動画リンク (URL) をコンクール申込サイトのマイアカウントより提出して頂く形式（第 22 回と同様）となります。詳細は P18 をご覧ください。
審査の流れ	従来のコンクールと同様に【地区大会→全国大会→アジア大会】と審査が進みます。プロフェッショナル部門の場合は、【1 次審査→2 次審査→最終審査】と審査が進みます。
地区大会	ホール審査あるいは動画審査の <u>いずれかで通過した場合は</u> 、全国大会進出が確定となります。 1 部門につき最大 3 ヶ所まで申し込むこと（併願申込）が可能です。ただし、ホール審査については、1 名 1 部門につき 1 ヶ所までとします。 例) ホール審査 1 ヶ所+動画審査 2 ヶ所 →可 ホール審査 2 ヶ所 →不可 動画審査 3 ヶ所 →可 * <u>すでに地区大会通過が確定していても、併願申込をしている地区大会に参加することが可能です（=最初に申し込んだ全ての地区大会で、演奏するもしくは動画を提出する権利があります。また、幼児部門以外は審査ごとに講評を郵送します）。</u>
全国大会	動画審査のみでホール審査はございません。併願申込もございません。
アジア大会	ホール審査および動画審査の両方を開催致しますが、それぞれ個別の大会として開催致します（審査員・審査結果・表彰等は別々です。ただし、審査員の一部は重複する場合があります）。どちらか希望する審査、あるいは両方の審査に参加することが可能です。
プロフェッショナル部門	1 次審査は <u>動画審査のみ</u> とします。2 次審査・最終審査は、 <u>ホール審査のみ</u> となります。詳細な日程は P12 をご覧ください。最終審査のコンチェルトは、弦楽四重奏との共演となります（予定）。
コンチェルト部門	全国大会・アジア大会は、ともにピアノ伴奏となります。詳細は P16 をご覧ください。
振替・返金等	<u>お申込後にコンクールが中止となった場合でも、原則として参加地区・審査形式・日程等の振替・変更は行わず、返金対応とさせていただきます。ホール審査は不確定要素が多いため、動画審査の併願を前もってご検討ください。振替・返金等の詳細については、P9 をご覧ください。</u>
賞状等のお渡し	賞状・副賞・講評用紙等は、ホール審査／動画審査に関わらず各参加者のご自宅に郵送致します。詳細については P15 【④賞状・講評用紙・副賞について】をご覧ください。

## ■ホール審査と動画審査の特徴

	ホール審査	動画審査
地区大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員は日本人のみ（計4～5名を予定）</li> <li>・講評は幼児部門を除く全参加者へ郵送</li> <li>・審査結果は金・銀・銅・奨励賞・選外（幼児部門は金賞もしくはは努力賞）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員は日本人と外国人（計6名前後を予定）</li> <li>・講評は幼児部門を除く全参加者へ郵送</li> <li>・ホール審査より参加料が安価</li> <li>・審査結果は通過もしくはは非通過（幼児部門は通過もしくはは努力賞）</li> </ul>
全国大会	全国大会は <u>動画審査のみ</u> です	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員は日本人と外国人</li> <li>・講評は幼児部門を除く全参加者へお渡しできるかどうか検討調整中（確定次第、ホームページ他にてご案内します）</li> </ul>
アジア大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員は日本人（可能な場合には外国人審査員も招聘）</li> <li>・個別講評はなく、部門全体への総評を公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員は日本人と外国人</li> <li>・個別講評はなく、部門全体への総評を公開</li> <li>・ホール審査より参加料が安価</li> </ul>

## 3. 特長

### ■ショパンをはじめとするポーランド人作曲家による課題曲

本コンクールでは、ポーランドを代表する作曲家による多くの作品を課題曲に取り入れています。これらの楽曲を通して、ポーランドの音楽に慣れ親しみ、理解を深めることができます。

### ■世界で活躍する入賞者

本コンクールは、現在国内外で活躍しているピアニストを多数輩出しています。これまでに、牛田智大、小林愛実、ハオチェン・チャン、後藤正孝、関本昌平、清塚信也、佐藤美香などが優秀な成績を収めました。

### ■アジアをはじめとする海外からの参加者

アジア大会では、海外からの参加者がエントリーします。前回は中国をはじめとする計5ヶ国の参加者がハイレベルな演奏を披露しました。

### ■審査員による講評

原則として、幼児部門を除く地区大会の全参加者に審査員による講評を郵送します（全国大会の講評については現在検討調整中です）。ご自身の演奏を客観的に分析する資料として、今後の学習を進める上でお役立てください。

### ■ポーランドを中心とする外国人審査員による審査

原則として、すべての動画審査では、著名な日本人のピアノ指導者に加え外国人の審査員にも審査して頂きます（可能な場合には、アジア大会のホール審査でも外国人審査員を招聘します）。本年度は以下の審査員を予定しています。

ピオトル・パレチニ	第14・15・16回ショパン国際ピアノコンクール副審査委員長、第17回同コンクール審査員、ショパン音楽大学教授
ブロニスワヴァ・カヴァラ	ショパン音楽大学教授、ショパン協会会長

ヴォイチェフ・シュヴィタワ	第17回ショパン国際ピアノコンクール審査員、 カトヴィツェ音楽院教授・副学長
アンナ・ヤストシェンプスカ=クイン	ショパン音楽大学教授・鍵盤学部長
イエジ・ロマニウク	ショパン音楽大学教授
アンナ・グレッツカ	カトヴィツェ音楽院教授
ヨアンナ・ドマンスカ	カトヴィツェ音楽院教授
マグダレーナ・リサク	カトヴィツェ音楽院教授、 第13回ショパン国際ピアノコンクール第6位入賞
ベアタ・ピリンスカ	カトヴィツェ音楽院准教授
ピオトル・バナシク	カトヴィツェ音楽院准教授
カロリーナ・ナドルスカ	ショパン音楽大学准教授
シュチェパン・コンチャル	カトヴィツェ音楽院准教授

ほか国内外の著名なピアニスト及び指導者（予定）。  
都合により変更となる場合があります。

#### 4. 表彰

対象部門	受賞	表彰内容
<b>プロフェッショナル部門 最終審査（ホール審査）</b>		
プロフェッショナル部門 （最終審査）	金賞	賞状・賞金 50 万円・第 6 回派遣コンクール （2024～2025 年開催予定）予選一部免除
	銀賞	賞状・賞金 30 万円
	銅賞	賞状・賞金 10 万円
	奨励賞	賞状・副賞

<b>アジア大会／オンラインアジア大会（それぞれ個別に表彰）</b>		
ソロアーティスト部門 コンチェルトC部門	特別優秀賞	賞状・賞金 10 万円
ソロ部門（幼児部門を除く） ショパニストソロ部門	ソリスト賞	賞状・外国人教授によるレッスン無料受講権
	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・副賞
幼児部門	金賞	賞状・副賞
コンチェルト部門 ショパニストコンチェルト部門	コンチェルト賞	賞状・外国人教授によるレッスン無料受講権
	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・副賞
指導者 （申込時記載の主師事者、 および副師事者）	指導者賞	賞状・副賞
	幼児指導者賞	賞状・副賞（幼児部門の指導者が対象）

\* 全参加者には、入賞できなかった場合でも、参加を証する賞状を授与します。

\* 特別優秀賞、ソリスト賞、コンチェルト賞、指導者賞、および幼児指導者賞は、組織委員会が推薦する者に授与されます。ただし、審査結果によっては該当者なしの場合もございます。

全国大会（動画審査）／プロフェッショナル部門 2次審査（ホール審査）		
幼児部門以外の全部門	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・アジア大会出場権 （プロフェッショナル部門は最終審査出場権）
幼児部門	金賞	賞状・アジア大会出場権

\* 全参加者には、入賞できなかった場合でも参加を証する賞状を授与します。

地区大会（ホール審査）		
幼児部門以外の全部門	金賞・銀賞・銅賞	賞状・全国大会出場権
	奨励賞	賞状
幼児部門	金賞	賞状・全国大会出場権
	努力賞（金賞以外全員）	賞状

オンライン地区大会／プロフェッショナル部門 1次審査（動画審査）		
幼児部門以外の全部門	通過	賞状・全国大会出場権 （プロフェッショナル部門は2次審査出場権）
幼児部門	通過	賞状・全国大会出場権
	努力賞（通過以外全員）	賞状

- \* 表彰内容は一部変更となる場合があります。
- \* 複数の参加者が同一の賞を受賞した場合、賞金は受賞者数で按分致します。
- \* 賞金は、授与の際に上記金額より所得税を源泉徴収致します。
- \* 外国人教授によるレッスンは、オンライン形式、または、社会状況の改善後に通常の対面形式での開催を予定しております。詳細については受賞者に追ってお知らせ致します。通常の対面形式で実施する場合の開催地は、なるべく日本全国で機会を提案できるように努めますが、場合により東京での開催となる場合もあります。開催地などの詳細はホームページでご確認ください。また、開催地に関わらず、受講時の旅費はご自身でご負担ください。

## 5. ウェブサイト・ニュースレターのご案内

ショパン国際ピアノコンクール in ASIA ではウェブサイト을設けております。各大会のご案内、審査結果、ポーランドを中心とした外国人教授によるレッスン等のご案内をしておりますので、ぜひご活用ください。また、ニュースレターをご登録いただきますと、コンクールやレッスンに関する最新情報・お得な情報をメールにて不定期でお届けします（無料）。以下の方法でパソコンやスマートフォンよりぜひご登録ください。

<p>① こちらよりコンクールのウェブサイトへアクセスしてください。 <a href="http://www.chopin-asia.com/">http://www.chopin-asia.com/</a></p>		<p>② パソコンからご覧の方はトップページ右上、スマートフォンからご覧の方はトップページ左上の「お知らせ・速報」サブメニューより「ニュースレター登録」をクリックしてください。</p>
<p>③ メールアドレスを入力し「購読する」をクリックすると、仮登録受付のメールが自動返送されます。メール本文内のリンクをクリックして登録を完了させてください。</p>		

## 2 申し込み

### 1. 開催部門と参加資格

#### ■プロフェッショナル部門

プロのピアニストを目指す演奏家の発掘を目的とする、本コンクール最上位の部門。1991年～2008年に出生した者（国籍を問わない）。

#### ■ソロ部門

中学生までの全参加者、音楽を専門に学ぶ高校生以上の参加者、およびそれと同等の技術をお持ちの方のための独奏部門。参加者の年齢により部門を選択すること（国籍を問わない）。

幼児部門	2015.4.2以降に出生した者（未就学児のみ）
小学1・2年生部門	2013.4.2以降に出生した者（小学2年生以下）
小学3・4年生部門	2011.4.2以降に出生した者（小学4年生以下）
小学5・6年生部門	2009.4.2以降に出生した者（小学6年生以下）
中学生部門	2006.4.2以降に出生した者（中学3年生以下）
高校生部門	2003.4.2～2006.4.1に出生した者（高校生のみ）
大学生部門	1994.4.2～2003.4.1に出生し、音楽大学及び大学院などに在籍する者、又はそれと同等の年齢・技術を持つ者
ソロアーティスト部門 *ソロ最上位の部門	年齢制限なし

#### ■コンチェルト部門

高校生までの全参加者、音楽を専門に学ぶ大学生以上の参加者、およびそれと同等の技術をお持ちの方のための協奏部門。参加者の年齢により部門を選択すること（国籍を問わない）。

コンチェルトI部門	2009.4.2以降に出生した者（小学6年生以下）
コンチェルトAA部門	2006.4.2以降に出生した者（中学生以下）
コンチェルトAB部門	2003.4.2以降に出生した者（高校生以下）
コンチェルトB部門	年齢制限なし
コンチェルトC部門 *コンチェルト最上位の部門	年齢制限なし

#### ■ショパニスト部門（ショパン愛好家）

ピアノを主専攻とする学生を除く、ショパン愛好家のための部門（国籍を問わない）。

ショパニストA部門	2006.4.1以前に出生した者（2021年4月1日の時点で15歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生および卒業生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）、ピアノの演奏や指導で収入を得ている者
ショパニストB部門	2006.4.1以前に出生した者（2021年4月1日の時点で15歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）
ショパニストS部門 *楽譜を見て演奏が可能	1971.4.1以前に出生した者（2021年4月1日の時点で50歳以上）
ショパニスト コンチェルトA部門	2003.4.1以前に出生した者（2021年4月1日の時点で18歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）

- \* 海外在住の参加者で、現地の教育制度等により上記区分と現に所属している学校・学年が異なる場合、事務局の確認後、本人の希望に従い申込を受理することがあります。
- \* 本年度は、ショパニストコンチェルト B 部門は開催致しません。

## 2. 申込方法

各大会の申込期間は P12【スケジュール】をご覧ください。

①申込方法はネット申込のみです。申込サイト（申込開始日よりコンクール公式サイトにて申込サイトへのリンクを公開）にアクセスし、アカウントを作成します（メールアドレスが必要です）。以前にネットでお申し込みをされた方も、本年度の参加に際しては新規アカウントを作成してください（以前と同じメールアドレスを使用して頂いて構いません）。

②ご登録のメールアドレスに送信された URL をクリックし、ログイン後、申込を進めます。

③最後にクレジットカード情報を入力して決済を行い、申込内容がご登録のメールアドレスに送信されたら申込完了です（入力内容の不備等の確認はしていません）。

- \* その他詳しい申込手順は申込サイトをご確認ください。
- \* フィーチャーフォン（ガラケー）には対応しておりません。PC、スマートフォン、タブレット等からお申し込みください。また、端末の OS バージョン・ウェブブラウザにより利用できない可能性があります（原則 Android5.0 以降 / iOS5 以降）。
- \* @chopin-asia.com および @imc-music.net からのメールを受信できるよう設定してください。
- \* 登録して頂くメールアドレスは、マイアカウントにログイン時の他、大会期間中の事務局からの諸連絡の際に使用しますので、受信確認のしやすいメールアドレスのご使用をお願いします。
- \* お支払いはクレジットカード（VISA/Master/AMEX/JCB）決済のみ可能です。
- \* 参加料とは別にシステム利用料として参加料の 4%が発生します。予めご了承ください。
- \* 地区大会の申込時には、地区大会の課題曲の登録が必要になります。全国・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録が必要になります。プロフェッショナル部門 1 次審査の申込時には、1 次審査の課題曲の登録が必要になります。2 次・最終審査の課題曲は、2 次審査の申込時に登録が必要になります。
- \* 本年度の申込では、顔写真データは必要ありません（本年度はプログラム冊子を作成致しません）。

### エントリー人数の上限について（地区大会のみ）

各地区大会では、エントリー人数に限りがあります。定員に達した地区には申し込みなくなりますのでお早めにお申し込みください。なお、審査の順番は申込順ではなく氏名のアルファベット順（開始位置は申込締切後に事務局にて抽選の上決定）です。地区大会申込期間が終了次第、審査の順に沿う形で各参加者には参加番号が付与されます。また、オンライン地区大会に申し込む場合、お申し込みの時点では、動画は必要ありません。

## 3. 参加料

部門	1 次審査（オンライン）	2 次審査（ホール）	最終審査（ホール）
プロフェッショナル	¥20,000	¥30,000	¥50,000

部門	地区大会		全国大会	アジア大会	
	ホール	オンライン	オンラインのみ	ホール	オンライン
幼児	¥9,500	¥6,800	¥7,800	¥12,000	¥8,800
小学 1・2 年生	¥14,500	¥10,500	¥11,800	¥18,000	¥13,500

部門	地区大会		全国大会	アジア大会	
	ホール	オンライン	オンラインのみ	ホール	オンライン
小学3・4年生	¥15,500	¥11,500	¥12,800	¥19,000	¥14,500
小学5・6年生	¥16,500	¥12,500	¥13,800	¥20,000	¥15,500
中学生	¥19,500	¥15,500	¥16,800	¥24,000	¥19,500
高校生	¥20,500	¥16,500	¥17,800	¥25,000	¥20,500
大学生	¥21,500	¥17,500	¥18,800	¥26,000	¥21,500
ソロアーティスト	¥24,500	¥19,500	¥21,800	¥29,000	¥24,500
コンチェルトI	¥14,500	¥10,500	¥12,800	¥18,000	¥14,500
コンチェルトAA	¥18,000	¥14,500	¥15,800	¥23,000	¥18,500
コンチェルトAB	¥18,000	¥14,500	¥18,800	¥25,000	¥21,500
コンチェルトB	¥21,500	¥17,500	¥20,800	¥29,000	¥23,500
コンチェルトC	¥24,500	¥19,500	¥20,800	¥40,000	¥34,000
ショパニストA	¥18,000	¥14,500	¥15,800	¥22,000	¥17,500
ショパニストB	¥22,000	¥17,500	¥18,800	¥25,000	¥21,500
ショパニストS	¥18,000	¥14,500	¥15,800	¥22,000	¥17,500
ショパニストコンチェルトA	¥19,000	¥14,500	¥20,800	¥29,000	¥23,500

\*参加料とは別にシステム利用料として参加料の4%が発生します。予めご了承ください（地区大会～アジア大会の全てが対象となります）。

## 【重要】

### 参加地区や審査方式の変更／参加料の返金について（地区大会～アジア大会共通）

国・都道府県・地方自治体等からの法律命令や行政措置、また、本コンクールの主催者・運営事務局の判断等により、一部の大会を中止とさせて頂く場合がございますので予めご了承ください（行政機関からの法律命令や行政措置がない場合でも、主催者・運営事務局が独自に判断を行う場合がございます）。

#### ■参加地区・審査方式の変更

- ホール審査：何らかの事情によりホール審査が中止となった場合でも、参加地区の変更や動画審査への振替、日程変更等は、原則として行いません。動画審査の併願を前もってご検討ください。ただし、プロフェッショナル部門の2次審査・最終審査については、中止となった際に、日程変更等の対応を行う場合がございます。
- 動画審査：お申し込み後は、参加地区（期）やホール審査への変更は行いません。

#### ■参加料の返金

何らかの事情により大会が中止となった場合のみ、該当の大会に関する参加料を返金致します。返金方法は、お支払を頂いた際のクレジットカードへの返金を予定しております。ただし、お支払時のシステム使用料（参加料の4%）は、参加者様のご負担とさせていただきます。また、参加料以外の旅費等の補償は致しかねますので、ご了承ください。

大会が中止となった場合以外（自己都合・自己判断によるキャンセル等を含む）については、お支払いを頂きました参加料は、いかなる場合においてもご返金致しかねます。

## 4. 地区大会の併願

---

一度申し込んだ地区は、いかなる理由（学校行事・傷病を含む）でも変更や振替は認められませんので、併願申込をご検討ください。

①地区大会は、1部門につき最大3ヶ所まで申し込むこと（併願申込）が可能です。ただし、ホール審査については、1名1部門につき1ヶ所までとします。

例) ホール審査1ヶ所+動画審査2ヶ所 →可  
ホール審査2ヶ所 →不可  
動画審査3ヶ所 →可

\* コンチェルト各部門・シヨパニストコンチェルトA部門のオンライン地区大会は、2期のみの開催となるため、複数申込はできません（ホール審査と動画審査の併願は可）。

\* プロフェッショナル部門は、2期オンライン地区大会のみの開催となるため併願申込はできません。

②併願申込方法

参加地区・期を選択する際に、希望する地区・期をすべて選択してください。詳細は申込サイトをご覧ください。

\* 原則として、併願の申込はまとめて一度にしてください。もし後から参加地区・期を追加する場合は、追加申込をした後に必ずその旨を事務局にメールにてご連絡ください。

③地区大会において、ホール審査あるいは動画審査のいずれかで通過した場合は、全国大会進出が確定となります。ただし、すでに地区大会通過が確定していても、併願申込をしている地区大会には参加することが可能です（=最初に申し込んだ全ての地区大会で、演奏するもしくは動画を提出する権利があります。また、幼児部門以外は審査ごとに講評を郵送します）。なお、併願申込をした地区に参加を希望しない場合でも参加料は返金致しません。

\* ホール審査と動画審査を併願申込し、ホール審査で通過した場合、動画審査でも審査の対象に含まれますので採点がされます（仮に動画審査で通過しなくても全国大会進出は確定）。

\* ホール審査と動画審査を併願申込し、動画審査で通過した場合、ホール審査でも審査の対象に含まれますので採点がされます（仮にホール審査で通過しなくても全国大会進出は確定）。

\* 動画審査を2ヶ所以上申し込み、最後以外の動画審査で通過した場合は、その後の動画審査では、審査の対象から外れるため採点は行われません（審査員からの講評はあります）。提出する動画は、通過した地区大会と同じ動画でも新しく撮影した動画でも構いません。ただし楽曲の変更は認められません。

\* ホール審査と動画審査の両方で地区大会を通過しても、全国大会に参加できるのは1名1部門につき1枠のみです。

## 5. 複数部門への参加

---

各部門の参加資格を満たしていれば、複数部門への参加が可能です。

例) 小学5・6年生部門とコンチェルトAA部門。大学生部門とソロアーティスト部門など。

その際、地区大会の併願はソロ各部門・シヨパニストソロ各部門につき最大3ヶ所まで可能です。

例) 大学生部門3ヶ所+ソロアーティスト部門3ヶ所

\* 併願のルールについては、本ページの【4.地区大会の併願】をあわせてご確認ください。

申込サイトで申込を進める際には、1つの部門の申込が完了してから次の部門をお申し込みください。同時に複数部門の申込をすることはできません。

## 6. 海外にお住まいの方のお申し込み

---

海外に在住している方は、コンクールウェブサイト（英語版）に別途掲載される「Rules of the 23<sup>rd</sup> International Chopin Competition」をご確認のうえ、海外在住者向けスケジュール・重要事項に従い、お申し込みください。

\* 日本在住の日本人参加者と同じ方法（審査の流れ）でご参加いただくことも可能です。その場合には、本要項に従いお申し込みください。ただし、お申し込みの際し、日本国内の連絡先（住所、電話番号等）が必要となりますのでご了承ください（海外の住所、電話番号等ではお申し込みいただけません）。

7. スケジュール \*以下は予定です。都合により変更になる可能性もございます。

■全部門共通 地区大会（プロフェッショナル部門は1次審査）申込期間 2021年

9月1日（水）17時 ～ 9月22日（水）正午（ネット申込のみ）

■プロフェッショナル部門 1次審査（動画審査） 2021年

地区番号	期	動画提出期間	結果発表
22	2期	9月28日（火）17時 ～ 10月26日（火）正午	11月5日（金）

\*プロフェッショナル部門の1次審査は2期オンライン地区大会のみです。申込の際には22.2期を選択してください。

■プロフェッショナル部門 2次審査（ホール審査）

申込期間・課題曲申請期間	審査日・結果発表	会場
1次審査結果発表 ～ 2021年12月2日（木）正午	2022年1月11日（火）	昭和音楽大学 ユリホール

\*課題曲申請では、2次審査と最終審査の課題曲を申請してください。

■プロフェッショナル部門 最終審査（ホール審査） 2022年

弦楽四重奏（予定）とのリハーサル日	審査日	会場
1月12日（水）会場は調整中	1月13日（木）	昭和音楽大学 ユリホール

\*リハーサル会場は確定次第、時間の詳細については2次審査の結果発表時に告知します。

■ソロ・ショパニストソロ・コンチェルト・ショパニストコンチェルトA部門 地区大会（ホール審査）2021年

地区番号	地区	日程	会場
1	札幌	11月23日（火・祝）	六花亭札幌本店6階 ふきのとうホール
2	仙台	10月23日（土）	カワイ仙台 コンサートサロン
3	埼玉	11月27日（土）	さいたま市プラザイーストホール
4	千葉	11月13日（土） 11月14日（日）	船橋市民文化創造館 きららホール
5	東京	11月27日（土） 11月28日（日）	南大塚ホール
6	横浜	11月20日（土） 11月21日（日）	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場
7	新潟	11月14日（日）	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館スタジオA
8	金沢	11月7日（日）	金沢市アートホール
9	豊橋	11月6日（土） 11月7日（日）	豊川市御津文化会館（ハートフルホール）
10	大阪	11月27日（土） 11月28日（日）	ムラマツリサイタルホール新大阪
11	広島	10月23日（土）	ゲバントホール
12	香川	11月3日（水・祝）	ユープラザうたづ ハーモニーホール
13	福岡	11月3日（水・祝）	パピヨン24 ガスホール
14	鹿児島	10月30日（土） 10月31日（日）	谷山サザンホール

\*各地区大会終了日の翌平日にコンクールウェブサイトにて結果発表を予定しております。状況によっては遅れる可能性があることをご了承ください。

## ■ ソロ・ショパニストソロ部門 オンライン地区大会 2021年

地区番号	期	動画提出期間	結果発表
21	1期	9月28日(火) 17時 ~ 10月5日(火) 正午	10月15日(金)
22	2期	9月28日(火) 17時 ~ 10月26日(火) 正午	11月5日(金)
23	3期	9月28日(火) 17時 ~ 11月16日(火) 正午	11月26日(金)

## ■ コンチェルト・ショパニストコンチェルト A 部門 オンライン地区大会 2021年

地区番号	期	動画提出期間	結果発表
22	2期	9月28日(火) 17時 ~ 10月26日(火) 正午	11月5日(金)

\* コンチェルト・ショパニストコンチェルト A 部門のオンライン地区大会は2期オンライン地区大会のみです。申込の際には22.2期を選択してください。

## ■ 全部門共通 (プロフェッショナル部門を除く) 全国大会 (動画審査) 2021年

申込期間・課題曲申請期間	動画提出期間	結果発表
各地区大会の結果発表 ~12月2日(木) 正午	12月7日(火) 17時 ~12月14日(火) 正午	12月27日(月)

## ■ 全部門共通 (プロフェッショナル部門を除く) アジア大会申込期間 (ホール審査・動画審査共通)

2021年12月28日(火) 17時 ~ 2022年1月5日(水) 正午 (ネット申込のみ)

## ■ アジア大会 (ホール審査) 2022年

\* 以下は予定です。都合により変更になる可能性もございます。

		昭和音楽大学 ユリホール	昭和音楽大学 ラ・サーラ・スカラ
1月7日	金	幼児/コンチェルトI・AA・AB/ ショパニストコンチェルトA	
1月8日	土	コンチェルトB/小学1・2年	中学生
1月9日	日	小学3・4年生	中学生
1月10日	月・祝	小学5・6年生	ショパニストS・A・B
1月11日	火	プロフェッショナル(2次)/コンチェルトC	
1月12日	水	高校生	
1月13日	木	ソロアーティスト/プロフェッショナル(最終)	
1月14日	金	大学生	

## ■ 全部門共通 オンラインアジア大会 (動画審査)

動画提出期間	結果発表
2021年12月28日(火) 17時 ~ 2022年2月1日(火) 正午	2022年2月14日(月)

\* アジア大会は、ホール審査および動画審査の両方を開催致しますが、それぞれ個別の大会として開催致します(審査員・審査結果・表彰等は別々です。ただし、審査員の一部は重複する場合があります)。どちらか希望する審査、あるいは両方の審査に参加することが可能です。

## ■ ガラコンサート (受賞者参加者記念コンサート)

開催の有無を含め現在検討しております。詳細等の確定後、コンクールウェブサイトにてお知らせ致します。

### 3 課題曲

- \* 課題曲選択にあたり、次章の【4. 重要注意事項】を必ずお読みください。
- \* 各部門の課題曲については、コンクールウェブサイトの「課題曲」欄をご参照ください。
- \* 申込の際には課題曲コード【アルファベット 1 文字と数字 3 ケタ】が必ず必要になります。ご自分の参加部門の欄にコードの記載がない場合は、別紙一覧表より選択してください。

### 4 重要注意事項（必ずお読みください）

#### 1. 参加申込と登録情報の変更について

##### ①参加地区と課題曲の変更について

一度申し込んだ地区大会の参加地区と地区大会の課題曲は変更できません。申込内容を確認する場合には、申込を完了した際に送られてくる自動返信メールをご確認ください。全国大会・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録します（プロフェッショナル部門の 2 次・最終審査の課題曲は 2 次審査の申込時に登録します）。登録後の変更はできません。また、中学生部門および高校生部門の課題曲 B、ショパニストの各ソロ部門は、通過した地区大会の課題曲を全国大会でも登録してください。

##### ②それ以外の変更について

住所や連絡先等の変更については、変更内容の確定後、参加地区と部門・氏名・連絡先等を併記の上、事務局まで E-mail で連絡してください。内容が明瞭であれば書式は問いません。また、変更内容は申込サイトのマイアカウント上では反映されません（申込時の登録情報のままとなります）。指導者の変更は、2021 年 12 月 14 日（事務局必着）までと致します。

##### ③コンクールウェブサイトへの掲載

入賞者（地区大会の通過を含む）は、参加申込時に入力して頂いた氏名・曲目を、また動画審査の上位入賞者については提出して頂いた演奏動画を、結果発表等の際にコンクールウェブサイトに掲載致します。次章内の【③結果発表について】もご参照ください。

#### 2. コンクールの進行について

##### ①申込からホール審査当日まで／申込から演奏動画の提出まで

申込手続きを完了すると、登録したメールアドレスに申込内容が自動返信されます。この自動返信をもって、参加申込受理のご案内とさせていただきます（入力内容の不備等の確認はしていません）。

各大会の参加者が確定次第（地区大会は申込期間が終了次第）、各大会の「参加番号」を参加者にお知らせします（参加番号は審査順番を意味し、動画審査の際にアップロードする動画のタイトルに必要です）。参加番号の通知方法は、マイアカウント上での表示およびメール通知を予定しております。なお、ホール審査／動画審査に関わらず、ハガキまたは封書による参加票やご案内等の発送はありません。

ホール審査	大会当日の約 10 日前までに当日のスケジュールや諸注意等のご案内をメールにてお知らせします。その内容に従って各会場へお越しくください（検温・ソーシャルディスタンス・マスク着用等の協力をお願いする場合があります）。主催者・運営事務局が規定するルールに従わない場合には、退場・失格となる場合があります。
動画審査	コンクールウェブサイト掲載の別紙「撮影のガイドライン」「動画アップロードのガイドライン」「URL 提出のガイドライン」を各自ご確認の上、動画を提出してください。提出期限までに動画が提出されない場合は失格となります。また、一度提出した動画は変更できません。

## ②審査について

ホール審査	審査員がホールに集合し、参加者の演奏を審査します。原則として、日本人審査員が審査します（アジア大会では、可能な場合には外国人審査員も招聘する予定です）。 参加者本人・付き添い数名・審査員以外の一般客は入場不可の予定です。また、参加者本人および付き添いの方による他の参加者の演奏鑑賞可否については現在検討中です。付き添いの人数等、詳細については追ってホームページ・参加者へのご案内等にてお知らせします。
動画審査	原則として各審査員の自宅・スタジオ等で個別に行われます。また、全ての大会において日本人審査員と共に外国人審査員が審査を行う予定です。 *動画審査に際して、1つの地区大会または全国大会において、1部門に想定以上の参加者が参加した場合、当該部門をいくつかのグループに分け、各グループで異なる審査員により審査をする場合もあります。

## ③結果発表について

各大会の結果発表は、コンクールウェブサイトにて行います。ホール審査においても現地での掲示発表はありません（地区大会（ホール審査）の結果発表については、各地区大会終了日の翌平日に発表を予定しておりますが、状況によっては遅れる可能性があることをご了承ください。アジア大会（ホール審査）の結果発表日時については、現在検討中です。追ってお知らせ致します）。事務局からの連絡は一切行っておりませんので、各自でご確認ください。また、点数等の審査内容については公表しません。

結果発表では、以下の内容を掲載する予定です。

- ・各大会・各部門の合計参加者数
- ・審査を担当した審査員名
- ・各受賞者の参加番号・氏名・曲目
- ・動画審査の上位入賞者については、受賞した演奏動画（現時点では、オンラインアジア大会の金賞受賞者のみを予定していますが、今後変更となる場合もあります）  
\*事務局で動画を一度ダウンロードし、事務局のアカウントでアップロードしなおしたものを公開する予定です。

## ④賞状・講評用紙・副賞について

原則として、幼児部門を除く地区大会の全参加者に、審査員による講評があります（全国大会についても、幼児部門を除く全参加者へ講評をお渡しできるか検討調整中です。確定次第、ホームページ他にてご案内します）。

賞状・講評用紙・副賞は、結果発表後、ご自宅へ郵送致します。ホール審査においても現地での授与はありません（動画審査の場合、送料は参加料に含まれます。ホール審査の場合は、宛名を記入して頂いたレターパックプラスまたはレターパックライトを、参加者皆様に持参して頂く予定です。詳細は別途お知らせ致します。また、本年度はプログラム冊子を作成致しません）。各大会の結果発表後なるべく早期に発送できるように努めますが、社会状況等によっては、発送までお時間を頂く場合があることを予めご了承ください。なお、長期不在・住所不明等で事務局へ返送された場合、再発送時の送料は別途ご負担頂く場合があります。住所変更時は速やかにご連絡を頂く等、スムーズなお受取にご協力をお願い致します。

## 3. 課題曲・演奏について

### ■全部門共通 注意事項

- ①使用楽譜の版は問わない。ただし、ワルツ Op.69-1、Op.69-2、Op.70-1、Op.70-2 を選択する場合、パデレフスキ版を使用する際は BIS でない方を、ヘンレ版を使用する際は Fontana 版を選択することを推奨する。また、エキエル版を使用する際は、パデレフスキ版の BIS でない方、あるいはヘンレ版の Fontana 版と同じ繰り返しをすることを推奨する。
- ②すべて暗譜で演奏すること（ショパニストS部門を除く）。
- ③「任意の独奏曲」で複数曲を選択する場合、上限は3曲とする。なお、課題曲コード1つで1曲とみなす

ので注意すること。

④各グループ (A,B,C) 内で複数曲演奏する際は、申込時に演奏する順で登録すること。また、同じ作品番号内では、作品番号が若い順に演奏する (申込時に登録する) こと。

例) 可 : Op.24-1,3 【C041】【C043】 / Op.24-1, Op.18 【C041】【C084】

不可 : Op.24-3,1 【C043】【C041】

⑤課題曲ページに特別な指定がある場合を除き、原則としてダ・カーポ以外の繰り返しは全て省略すること。

⑥コンクールの進行上、やむを得ず演奏を一部カット (演奏を途中で止める、動画の一部を視聴しない等) して審査する場合がある (状況によっては大幅なカット、あるいは申請した曲がすべて審査されない場合がある) が、カットの有無に関わらず、課題曲は通しで演奏できるようにすること (動画審査の場合には、通しの演奏を提出すること)。カットが行われた場合も審査への影響はない。

⑦小学生などでオクターブが届かない場合は、省略・分散和音にして演奏しても構わない。

⑧申込時に登録した課題曲は変更できない。なお、全国大会・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録するので、地区大会の申込時には不要である。また、プロフェッショナル部門については、2次審査と最終審査の課題曲は2次審査の申込時に登録するので、1次審査の申込時には不要である。

⑨幼児部門では、ペダルの使用は認めない。足台の使用は可。

⑩上記各項目の他、各部門に規定された演奏時間との著しい過不足、カット指定の無視、申請した曲順と異なる曲順での演奏、バッハの平均律をプレリユードから演奏した場合等、本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合があるので十分に注意すること。

その他、課題曲に関する「よくあるご質問」は、随時ウェブサイトへ掲載します。

### ■「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22」について

全曲を演奏したときに各部門の規定時間を超過するおそれのある場合、ポロネーズのみの演奏も可。その場合は必ず Allegro Molto より演奏を開始すること。申し込む際も、ポロネーズのみの課題曲コード【C104】を選択すること。

### ■プロフェッショナル部門 注意事項

2次審査を通過した場合、**1月12日(水)(会場は調整中)**に弦楽四重奏(予定)とのリハーサルを実施する。会場は確定次第、時間の詳細については2次審査の結果発表時に告知する。

### ■コンチェルトI・AA・AB・B・C部門、ショパニストコンチェルトA部門 注意事項

全国大会およびアジア大会ともに 2台ピアノでの審査となる。また、全国大会およびアジア大会ともに各自で伴奏者を手配すること。

\*アジア大会(ホール審査)に参加予定で、参加者自身で伴奏者を見つけることが困難な場合には、事務局にて伴奏者を紹介することも可。ただし、リハーサル日時・会場の調整、謝礼の確認・支払等は参加者各自で行うこと(謝礼の目安はお知らせ致します)。紹介した伴奏者がお引き受け出来ない場合もございます。また、演奏(伴奏)の内容・相性等については保証致しかねますので、ご了承の上お問い合わせください。

### ■カットの指定について

指示のある部門のみ、以下のカット指定を行うこと。また、指定された部分以外のカットは認めない。

●ショパン：スケルツォ第1番 口短調 Op.20 ⇒第1括弧をカット。第125～240小節をカット	
●ショパン：スケルツォ第2番 変口短調 Op.31 ⇒第133～264小節をカット	
中学生・高校生部門 ショパニストA・S部門	地区・全国・アジア大会全てにおいて、カット有りて演奏すること。
ショパニストコンチェルトA部門	地区大会において、カット有りて演奏すること。
大学生・ソロアーティスト・ ショパニストB部門	第1括弧のみカット有り。他はカットなし。

<p>●<b>ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 第1楽章（伴奏部のみカット）</b>  ⇒前奏は第130小節までカット、第131小節より演奏  ⇒第333小節の第1拍目までを弾き2拍休符、その後第376小節までカット、続いて第377小節から演奏  ⇒第486小節の第1拍目までを弾き、続けて第505小節の第2拍に続ける  ⇒第671小節の代わりに第687小節から演奏し、終わる</p> <p>●<b>ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 第2楽章（伴奏部のみカット）</b>  ⇒前奏は第6～10小節をカット</p>	
<p>●<b>ショパン：ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21 第1楽章（伴奏部のみカット）</b>  ⇒第58小節までカット、第59小節より演奏  ⇒第181小節の最初の音までを弾き、その小節は休符、その後第200小節までカット、続いて第201小節から演奏  ⇒第337小節の代わりに第347小節から演奏し、終わる</p>	
<p>プロフェッショナル部門  コンチェルトB・C部門  シヨパニストコンチェルトA部門</p>	<p>上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。</p>

<p>●<b>グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第1番（伴奏部のみカット）</b> ⇒第17小節から演奏</p>	
<p>●<b>グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第2番（伴奏部のみカット）</b> ⇒第7小節から演奏</p>	
<p>●<b>グレッキ：古典風ピアノ協奏曲（伴奏部のみカット）</b> ⇒第29小節2拍目のアウフタクトから演奏</p>	
<p>●<b>グレッキ：バロック風ピアノ協奏曲（伴奏部のみカット）</b> ⇒第6小節から演奏</p>	
<p>●<b>イスマギロフ：ピアノとオーケストラのための小協奏曲（伴奏部のみカット）</b> ⇒第15小節から演奏</p>	
<p>コンチェルトAB部門  シヨパニストコンチェルトA部門</p>	<p>上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。</p>

#### 4. ホール審査について

##### ①審査日時・平日の開催

学校行事などの理由であっても参加者からの審査日時の指定は一切できませんので、どの日程・時間になっても参加可能な地区を選択してください。なお、参加日が平日で学校を欠席する場合には、「参加証明書」を発行することが可能ですので、事務局までお問い合わせください。

##### ②アジア大会（ホール審査）のスケジュール

交通手段や宿泊予約のため、早めにスケジュールを確認したいというお問い合わせが多くありますが、アジア大会のスケジュール等の詳細は、全国大会の終了後に作成・決定致しますので、12月28日頃の発表となります。予めご了承下さい。なお、アジア大会の演奏順は、原則として地区大会・全国大会と同じアルファベット順です。

##### ③補助ペダル・足台

補助ペダル・足台の用意・設置は事務局では行わないので、参加者側で行ってください（幼児部門ではペダルの使用は認めません。ただし足台は可）。また、事前にペダルの高さの確認はできません。

##### ④録音・撮影

本コンクール及び関連活動（ガラコンサート等）で行われる全ての演奏及び表彰式において、主催者が認める者以外による録音・撮影は一切禁止します。また、本コンクール及び関連活動に際して参加者が有する放送権、上演権、録音権、録画権、著作権、肖像権等の諸権利及び頒布・販売に関する全ての権利（著作権も含む）は主催者に帰属します。

## 5. 演奏動画の撮影から提出まで（動画審査）

---

演奏動画の撮影から提出までについては、以下の手順に従ってください。その際に、3つのガイドライン（別紙）を必ずご確認ください。各ガイドラインの定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合がございますので、必ずご確認ください。

### ①演奏動画を撮影する

参加者各自において演奏動画を撮影して頂きます。コンクールウェブサイトに掲載している別紙「**撮影のガイドライン**」を必ずご確認ください。

### ②YouTubeへ動画をアップロードする

撮影した動画はご自身のYouTubeアカウントへアップロードして頂きます。アカウントの作成方法およびアップロード方法は、コンクールウェブサイトに掲載している別紙「**動画アップロードのガイドライン**」を必ずご確認ください。

### ③動画リンク（URL）を提出する

アップロードした動画のリンク（URL）を申込サイトのマイアカウント上で提出して頂きます。コンクールウェブサイトに掲載している別紙「**URL提出のガイドライン**」を必ずご確認ください。

#### \* 編集禁止

提出された演奏動画について、1曲（1楽章）の中で編集されている映像または音声だと判明した場合には、減点・失格の対象となります。また、審査結果が発表された後でも、後日技術的分析等により編集が判明した場合には、遡及して減点・失格の対象とし、審査結果を変更する場合があります。

#### \* 著作権等

提出された演奏動画の著作権は演奏者・動画制作者に帰属しますが、動画（URL）を提出した時点で、演奏者・動画制作者は主催者（組織委員会）に対し、演奏動画の録音・録画・公衆送信・上演・出版・頒布等に関する諸権利並びに演奏者の肖像権等の諸権利について、演奏者・動画制作者に許諾・使用料の支払等を要することなく、主催者が何らの制限なく行使・利用できることを許諾したものとします。

## 6. その他

---

- ①本開催要項および各種ガイドラインの定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合がございますので充分にご注意ください。
- ②申込・動画作成・動画アップロード等に必要となる機材・楽器・備品・スタジオ等の使用料・購入費用、インターネット通信料等は、全て参加者本人の負担とします。また、コンクール参加に要する旅費・滞在費等は、全て参加者本人の負担とします。
- ③参加者及び関係者の健康・傷害に関する保険、機材・楽器・備品・その他携行品・スタジオ等の事故・火災・盗難・破損等に関する保険は、必要に応じて各自でご加入ください。
- ④参加者が日本入国に際し必要なパスポート及びビザは、参加者本人の責任において取得し、主催者側が身元保証人になることはできません。
- ⑤この開催要項は、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 規約に基づき作成されたものであり、これに関して生ずる問題は、日本国の法律に準拠して解決されます。

## 5 組織委員会

(2021年7月現在・順不同)

名誉顧問	アンジェイ・ヤシンスキ	第14～16回ショパン国際ピアノコンクール審査委員長、第17回同コンクール審査員、カトヴィツェ音楽院教授
名誉顧問	ピオトル・パレチニ	第14～16回ショパン国際ピアノコンクール副審査委員長、第17回同コンクール審査員、パデレフスキ・コンクール審査委員長、ショパン音楽大学教授
顧問	クシシュトフ・ヤブウォンスキ	第15回ショパン国際ピアノコンクール審査員、第11回同コンクール第3位
"	カタジーナ・ポボヴァ・ズイドロン	第17回ショパン国際ピアノコンクール審査委員長、ビドゴシュチ音楽院主任教授
"	ブロニスワヴァ・カヴァラ	ショパン音楽大学教授、ショパン協会会長
"	イエジ・スティルチンスキ	ショパン音楽大学教授
"	ヴォイチェフ・シュヴィタフ	第66回ロン＝ティボー国際コンクール審査員、第17回ショパン国際ピアノコンクール審査員、カトヴィツェ音楽院教授・同校副学長
"	ヨアンナ・ドマンスカ	カトヴィツェ音楽院教授
委員長	倉地 利明	有限会社アイエムシー音楽出版 取締役会長
副委員長	倉地 潔明	有限会社アイエムシー音楽出版 代表取締役
上席常任委員	菊地 麗子	東京音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、全国大会・アジア大会実行委員長
上席特別委員	江口 文子	昭和音楽大学主任教授、ピアノアートアカデミー主任教授
常任委員	加藤 一郎	国立音楽大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	坂井 千春	東京藝術大学音楽学部教授、全国大会副実行委員長
"	武本 京子	愛知教育大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	長谷川 淳	金城学院大学音楽芸術学科教授、愛知県立明和高等学校音楽科非常勤講師、豊橋地区大会実行委員長、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	三上 桂子	桐朋学園大学名誉教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	三谷 温	昭和音楽大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	山上 明美	神戸女学院大学名誉教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
" (休職中)	柴田 龍一	音楽評論家
特別委員	多 美智子	東京藝術大学名誉教授、東京藝大ジュニア・アカデミー講師、元東京藝術大学附属高等学校長、日本ピアノ教育連盟会長・常務理事
"	岡本 美智子	桐朋学園大学ピアノ科特命教授
"	花岡 千春	国立音楽大学・大学院特任教授
委員	秋葉 暁子	ピアノ指導者、松山地区大会実行委員長
"	芦田 田鶴子	くらしき作陽大学特任教授、ピアノ指導者、岡山地区大会副実行委員長
"	阿部 裕之	京都市立芸術大学教授
"	有馬 志享	ピアノ指導者、情操音楽研究会主宰
"	池川 礼子	ピアノ指導者、鹿児島地区大会責任者
"	石井 なをみ	大阪音楽大学特任教授、昭和音楽大学・同大学院・神戸女学院大学・同大学院・兵庫県立西宮高等学校音楽科各非常勤講師、神戸地区大会実行委員長
"	市川 高嶺	ピアノ指導者、八王子地区大会副実行委員長
"	糸数 ひとみ	沖縄県立芸術大学名誉教授、沖縄地区大会実行委員長
"	漆原 好美	ピアノ指導者、宮崎地区大会実行委員長
"	岡野 宏映	桐朋学園「子供のための音楽教室」講師、富山地区大会実行委員長
"	小野 恵子	ピアノ指導者
"	甲斐 環	ピアノ指導者、京都地区大会副実行委員長
"	鍵岡 眞知子	昭和音楽大学・大学院・同短期大学講師、桐朋学園「子供のための音楽教室」講師、横浜地区大会実行委員長

"	片野田 郁子	片野田音楽アカデミー代表、鹿児島国際大学音楽学科非常勤講師
"	金子 勝子	元昭和音楽大学教授、ピアノ指導者
"	兼重 直文	三重大学教授、三重地区大会実行委員長
"	壁谷 文男	元尚美学園大学准教授、城南地区大会実行委員長、所沢地区大会副実行委員長
"	神野 由香	ピアノ指導者、山口地区大会実行委員長
"	川口 由紀子	佐世保音楽協会常任理事・事務局長、長崎地区大会副実行委員長
"	木村 真由美	ピアノ指導者、札幌地区大会実行委員長
"	草野 幸子	活水高等学校非常勤講師、長崎地区大会実行委員長
"	久保山 千可子	ピアノ指導者、福岡地区大会実行委員長
"	後藤 康孝	昭和音楽大学・洗足学園大学講師、埼玉地区大会実行委員長
"	紺屋 なるみ	ピアノ指導者、横浜地区大会副実行委員長
"	斎藤 嘉恵子	宮城学院女子大学音楽科講師、仙台地区大会実行委員長
"	齋藤 美代子	ピアノ指導者、宮崎地区大会副実行委員長
"	重野 美樹	ピアノ指導者、広島地区大会実行委員長
"	重松 聡	武蔵野音楽大学教授、所沢地区大会実行委員長
"	東海林 也令子	石川県ピアノ協会会長、金沢地区大会実行委員長
"	住友 弘一	高知女子大学名誉教授、香川地区大会実行委員長
"	角野 美智子	ピアノ指導者、千葉地区大会実行委員長
"	芹澤 佳司	大阪音楽大学教授、神戸地区大会実行委員長
"	芹沢 直美	ピアノ指導者、栃木地区大会副実行委員長
"	武田 真理	東京音楽大学教授
"	田代 美佳	ピアノ指導者
"	棚瀬 美鶴恵	札幌コンセルヴァトワール主任教授
"	東郷 和子	東郷音楽学院学院長、鹿児島地区大会実行委員長
"	友田 恭子	青森明の星高等学校音楽科非常勤講師、青森地区大会実行委員長
"	中島 裕紀	東邦音楽大学副学長・教授、八王子地区大会実行委員長
"	中村 史子	ピアノ指導者、静岡地区大会実行委員長
"	仲山 笑子	宇都宮短期大学名誉教授、エム音楽院院長、栃木地区大会実行委員長
"	西川 奈緒美	ピアノ指導者、大阪地区大会実行委員長
"	西田 文子	ピアノ指導者、長野地区大会実行委員長
"	長谷川 かおり	ピアノフォルテ音楽院院長、豊橋地区大会副実行委員長
"	羽田 正明	尚美学園大学講師、埼玉地区大会副実行委員長
"	日比谷 友妃子	北鎌倉女子学園音楽科講師、神奈川地区大会責任者
"	平岩 祥子	「未来」主宰、ピアノ指導者
"	平間 百合子	常盤木学園高校音楽科講師、仙台地区大会副実行委員長
"	福井 亜貴子	ピアノ指導者、京都地区大会実行委員長
"	藤原 亜津子	ピアノ指導者、茨城地区大会実行委員長
"	本間 和子	ピアノ指導者、新潟地区大会実行委員長
"	本家 規代	ピアノ指導者、神戸地区大会副実行委員長
"	三上 舞	ピアノ指導者、埼玉地区大会実行委員長
"	宮入 友子	エリザベト音楽大学講師、広島地区大会副実行委員長
"	村澤 由利子	鳴門教育大学名誉教授、香川地区大会副実行委員長
"	和田 仁	ピアノ指導者、茨城地区大会副実行委員長

## 6 協賛・協力・後援（順不同）

確認・調整中のため、後日更新致します。

## 7 プライバシーポリシー（個人情報保護方針）

有限会社アイエムシー音楽出版（以下「当社」）は、以下のとおり個人情報保護方針を定め、個人情報保護の仕組みを構築し、全従業員に個人情報保護の重要性の認識と取組みを徹底させることにより、個人情報の保護を推進致します。

### ●個人情報の管理

当社は、お客さまの個人情報を正確に保ち、個人情報への不正アクセス・紛失・破損・改ざん・漏洩などを防止するため、セキュリティシステムの維持・管理体制の整備等の必要な措置を講じ、個人情報の厳重な管理を行ないます。

### ●個人情報の利用目的

お客さまからお預かりした個人情報は、以下の目的に利用致します。

- ・当社が主催・共催・運営・販売協力するイベント（以下、当社イベント）の運営
- ・当社イベントに関する広告宣伝物・ご案内・各種書類・チケット等の送付
- ・当社イベントの協賛企業の広告宣伝物の送付
- ・当社が制作・発売・販売協力するソフトウェア（CD・DVD・楽譜等）（以下、当社ソフトウェア）に関する広告宣伝物・ご案内・各種書類・商品等の送付
- ・当社ソフトウェアの協賛企業の広告宣伝物の送付
- ・ショパン国際ピアノコンクール inASIA における各種印刷物（プログラム等）の作成、および審査結果の公表
- ・各種アンケート調査の依頼
- ・その他上記に付帯する事業、および、新しいサービスの開発・運用のご案内の送付

### ●個人情報の第三者への開示・提供の禁止

当社は、お客さまよりお預かりした個人情報を適切に管理し、お客様の同意がある場合、および法令に基づき開示することが必要である場合を除き、個人情報を第三者に開示いたしません。ただし、広告宣伝物・ご案内・各種書類・チケット・商品等の発送など、当社が正当な利用目的の範囲内において、業務委託先の事業者へ個人情報を預託する場合があります。この場合、当該業務委託業者の個人情報の取扱いについて、当社は厳重に管理・監督致します。

### ●個人情報の安全対策

当社は、個人情報の正確性及び安全性確保のために、セキュリティに万全の対策を講じます。

### ●ご本人の照会

お客さまがご本人の個人情報の照会・修正・削除などをご希望される場合には、ご本人であることを確認の上、対応させていただきます。

### ●法令、規範の遵守と見直し

当社は、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守するとともに、本ポリシーの内容を適宜見直し、その改善に努めます。

<主催>  
ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 組織委員会  
<運営>  
有限会社アイエムシー音楽出版 教育事業部

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-32-3 メイスンビル 2F  
TEL : 03-6907-2474 FAX : 03-6907-2565  
E-mail: education@imc-music.net  
<http://www.chopin-asia.com>

### ★お問合せについて★

現在事務局スタッフは、原則として在宅勤務を行っておりますため、お電話・FAX でのお問い合わせは承っておりません。お問い合わせを頂きます場合には、E-mail にてお願い致します。また、回答まで通常の時期よりもお時間を頂くことがございますが、ご了承頂きますようお願い申し上げます。